

事業計画書・収支計画書 概要版

施設名 新潟市會津八一記念館

団体名	公益財団法人 會津八一記念館
1 基本的な運営方針等	<p>(1) 経営理念・経営方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 會津八一の業績や人間性を多角的に掘り下げ、館長や学芸員の解説、研究者による講演会、体験イベントなどで補強し、市民にとって身近な存在として紹介、顕彰する。 2. 来館者が少ない若年層にも興味、関心を持ってもらうためのアプローチを具体的な手法で強化する。 <p>(2) 中期計画、長期的な展望</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開館 50 周年を迎える令和 7 年度にかけて未公開作品、資料の発掘など、視点を変えた展示でリピーターを飽きさせず、若年層にも浸透を図り、来館者数をコロナ前の 7,000 人に回復させる。観覧料収入は最終 10 年度に 250 万円を達成。 2. 長期的には、市外に転出した市民が新潟市出身の文化人として會津八一の名前や業績を誰もが発信できるよう関係者と連携して気運を醸成する。 3. アクションプラン 令和 6 年度＝小中高生それぞれに来館を促す具体的対策を講じる。 令和 7 年度＝開館 50 周年。記念館の歩み、八一の生涯をまとめた書籍の発刊。「教職員のための博物館の日」への参加。八一生誕日の無料開放。 令和 8 年度＝若手社会人への出前授業提案。 令和 9 年度＝若年層へのアプローチ継続・強化。 令和 10 年度＝若年層へのアプローチ継続・強化。
2 事業計画	<p>(1) 指定管理業務に係る事業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 年間 4 回の展覧会（特別展と企画展 3 回）を開催する。特別展 3,000 人、企画展各 1,000 人の来館者を最低目標とし、少なくとも令和 7 年度までに年間 7,000 人の来館者を達成する。 2. 小中高生、大学生、社会人それぞれに対し、受け入れやすい手法で八一に関心を持ってもらい、来館を誘導する。 <p>(2) 自主事業を実施する場合の事業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 来館をサポートするため、手ごろな参加料で著名人や研究者の話を聞ける講演会や歌碑巡りなどの体験型イベントを開催するほか、八一の歌を映す、写真コンテストでは全国に八一ファンを増やすきっかけを継続して創出する。

	<p>2. 市中に埋もれている八一の作品を掘り起こす鑑定会を開催。真贋を見極め、作品の価値の維持、向上につなげる。鑑定料と認定書発行料で収益も上げる。</p>	
<p>3 施設の管理運営</p>	<p>(1) 組織（人員）体制及び人材育成計画</p> <p>1. 館長、事務長を中心に最高意思決定機関の評議員会、執行機関の理事会と、職員の連携を図り、スムーズな組織運営に努める。常勤職員4人が交代で年間300日近く出勤するが、週休2日、有給休暇5日以上の取得を継続する。</p> <p>2. 学芸員は毎回異なるテーマで展覧会を立案、開催するため調査研究が欠かせない。調査研究で得た知見を定着させる意味でも各種媒体への論文、原稿の執筆も人材育成の機会ととらえている。</p> <p>(2) 適正な事務事業の実施に係る対策</p> <p>1. 講演会参加者など不特定多数の個人情報扱うため、今後もその取り扱いには細心の注意を払っていく。</p> <p>2. 必要な費用は厳選して支出する一方、費用対効果、取引価格の適正化を強く意識する。</p> <p>3. 特別展だけでなく、企画展でも簡易な図録を発行。</p> <p>(3) サービス向上のための具体的な取組</p> <p>観覧者のニーズ（要望、苦情など）は丁寧かつ迅速に把握し、できる限り早く解決する。</p> <p>(4) 施設管理に関する取組</p> <p>設備の点検と機能維持管理、安全対策はビル管理業者、警備会社との連携で怠りなく行う。緊急時も、全職員が役割を分担し、観覧者の避難を最優先に対応する。</p>	
<p>4 社会・地域貢献</p>	<p>(1) 社会・地域貢献活動に関する提案</p> <p>1. 會津八一を敬慕するボランティア団体「秋艸会」と連携し、相互にメリットを享受する体制を維持する。</p> <p>2. 学芸員の資格取得を希望する大学生の実習受け入れを継続する。</p>	
<p>5 収支計画 (指定期間期間合計額)</p>	<p><収入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 (248,700 千円) ・自主事業収入 (50,150 千円) <p>計 (298,850 千円)</p>	<p><支出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 (145,565 千円) ・施設運営費 (89,540 千円) ・施設維持費 (13,595 千円) ・自主事業経費 (50,150 千円) <p>計 (298,850 千円)</p>

新潟市會津八一記念館 指定管理者申請者 収支計画

■収 入

(単位：千円)

項目	公益財団法人 會津八一記念館	＜参考＞ 令和元年度～5年度 収支報告 ※令和5年度は計画ベース
新潟市からの指定管理料 (委託料)	248,700	215,036
自主事業収入	50,150	40,793
収入合計	298,850	255,829

■支 出

(単位：千円)

項目	公益財団法人 會津八一記念館	＜参考＞ 令和元年度～5年度 収支報告 ※令和5年度は計画ベース
人件費	145,565	122,098
施設運営費	89,540	85,960
施設維持費	13,595	10,276
自主事業経費	50,150	37,485
支出合計	298,850	255,819